

全世帯に火災報知機の設置が義務づけ



アスベストにより使用禁止となった町民体育館

総務課

Q 歳入のまちづくり特別対策事業補助金の使途は。
A 電源立地地域対策交付金とは別のもので、発電所をもつ市町村に対して、昨年から創設された。町の単独事業にも利用できる。
Q 公共物にアスベストが使用されている箇所の取り除き工事の発注をすべきだ。
A 予算措置が終わり次第、検査結果も見て対処したい。

消防署

Q 町火災予防条例の一部改正で、すべての住宅に、住宅用の火災報知機の設置が義務付けられるとあるが、経費はどれくらいか。また悪徳訪問販売等の対策は。
A 6千円から1万円程度で自分でも取り付け可能である。機器を設置するためのマニュアルや業者の指定などについては、これから考えている。

総務常任委員会

議会事務局

Q 県町村議長会負担金の増額が合併による町村や議員の減少が原因であるなら、今後も負担金が増えないか。
A この後も合併が予定されており、負担金が増えることが考えられる。

とやまっ子さんさんモデル事業実施



健康福祉課

Q 「とやまっ子さんさんひろばモデル事業」の実施場所と指導者は。
A 現在行われている利田放課後児童クラブは空き教室を使用しているが、今回新たな県の事業については利田公民館の2階研修室を使用する。指導員については保育所退職者を主に9名で「マミールーム」という組織を作った。

教育課

Q ネパール・クムジュンスクール友好訪問について、全学校に募集を呼びかけたことがあるのか。
A 以前は立山芦峯小学校だけで行っていたが平成15年からは校長会を通じて全学校に働きかけている。今のところ他の学校からの参加はない。

住民環境課

Q 安全なまちづくり推進センターは何処に設置するのか。
A センターの看板は住民環境課の中に設置する。防犯協会の活動内容と重なる面もあるが町役場の組織機能をもったセンターとして位置づけたい。

文教厚生常任委員会

委員会の審議

産業建設常任委員会

熊対策に600万円

Q 建設課
 前沢中央線は、当初予算で8,800万円が5,000万円余りに減額になったのはなぜか。また、来年度以降の見通しは。
A 今年、富山駅北のLRT(ライトレール)工事に30数億円の予算が配分されたことによる減額で、完成は1年ほど遅れる。

Q 産業観光課
 町有林等造林保育事業で、病害虫等負担金217,000円をみている。金額的に少ないが、町ではカシノナガキイ虫等の病害虫の発生が少なかったのか。
A カシノナガキイ虫は県も対策に苦慮している。今回は10㎡を試験的に行う費用で、1㎡当り21,700円かかる。明るい里山林整備事業300万円を、県単森林整備事業補助金に切り替えたのはなぜか。また、事業費が150万円に減額されているがなぜか。
A 県の指導で県単森林整備事業補助金に切り替わった。明るい里山林は300万円の事業費であったが、組み替えて修景林の熊対策に600万円の事業費となり、総枠的には145万円の増となる。



日中・福田地区は18年度から

下水道事業対策特別委員会



千垣・芦峯寺地区浄化センター(予想図)

Q 立山町農業集落排水事業で大きな減額の要因は。
A 指名競争入札の結果、特に設備工事で低い金額で落札された。県下で初めて紫外線殺菌装置の導入による宣伝効果などもあり、低価格入札がされたものと思う。
Q 農業集落排水事業はいつ頃で終わるのか。
A 現在、千垣・芦峯寺地区

が施工されており、平成19年度までに完了する予定である。次に、日中・福田地区を対象に18年度から事業に着手したい。なお、処理人口は1,200人程度を見込み、千垣・芦峯寺地区と同じような規模になる。